

平成 24 年度
第 8 回「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」
議事概要

日時：2013 年 2 月 18 日(月) 14:00～17:00

場所：電力中央研究所大手町本部第一会議室

出席者：

(委員長) 田中

(幹事) 関村、田中(隆)、宮野、諸葛

(委員) 阿部(代理 電中研土肥)、井上、内田、大場(代理 三菱重工宮越)、小川、片岡、河井、久野、越塚、佐田、高橋、千葉、塚田、中島(憲)、新田、藤巻、松岡、山中、山野、山本(章)、山本(一)、林道

(オブザーバー) 野村、池本、澤田、梅田、布目

(事務局) 荒井

1. 委員長挨拶

田中委員長より、日本原子力研究開発機構の梅田氏を調査委員会の委員に追加する旨の紹介があった。本日の議事次第については、中間報告の審議を重点的に行う旨、説明があった。

2. 第 7 回調査委員会議事録

前回の第 7 回調査委員会の議事録について審議し、一部修正のうえ最終版とすることで承認された。

3. 中間報告の審議

田中幹事より、中間報告書のうちレビューまで終了した項目をまとめた「中間報告」(本文と発表用のパワーポイントを合体したイメージの資料)を年会までに纏める作業スケジュールの説明があった。

- ・各部会から、作業の進捗状況報告があり、関連する分野の調整等を行った。
- ・今後のスケジュールは以下のとおり確認された。

3 月 19 日：第 9 回調査委員会、春の年会での中間報告の議論

3 月 27 日：春の年会 学会事故調セッション

- ・小川委員より、3 月 27 日のセッションの内容について、記者からレクチャーの依頼があるとの話があり、調整することとした。

4. シンポジウムの紹介

(1)標準委員会シンポジウム

標準委員会シンポジウム「原子力安全の基本的考え方について ～原子力安全の目的と基本原則～」について、宮野幹事より紹介があった。

(2)「原子力の安全を問う」シンポジウム

田中幹事より紹介があった。新安全基準に対して学会としてコメントするかについて議論があり、学会としてのコメントは、学会長の名前で出すこととした。

5. 学会役員、部会長等経験者へのアンケート調査について

佐田委員より、現状のアンケートの状況について説明があり、以下の議論があった。

- ・現在行っているアンケートは、学会役員や部会長等とその経験者へのアンケートであり、今後、若い人達も含め会員の幅広い意見も聞く必要がある。このため、春の年会での発表は中間的な段階のものであり、要約版での発表とする。

以上